

# 県大 あすから公開講座

ジョン万次郎などテーマ 12月まで計6回

高知県立大学文化学部の公開講座「国際日本学レクチャーシリーズ」が22日から、高知市の県大永国寺キャンパスで始まる。12月まで月1回のペースで計6回（8、9月休み）、講師陣が国内外の政治や文化、歴史などについて話す。初回は土佐史談会の田村公利副会長と青野博事務局長が「少年万次郎を育んだ故郷中浜浦&その後のジョン万次郎」と題して講演する。

各回とも午後6時半～8時。申し込み不要で、誰でも無料で参加できる。駐車場はない。問い合わせは公開講座窓口（088・82

1・7175）へ。

2回目以降の開催日とテーマ、講師の皆さんは次の通り。

6月26日〓「HELLO VIE  
TNAM! ベトナム人が語るベトナムの魅力」フィン・トゥイ・ティエン（県国際交流員）▽7月24日〓「ポーランドー欧州の大国の過去と現在」カーン・アリシア（英語教員）▽10月23日〓「イラン人研究者が語る日本体験と文化的視点」セイナブ・ザンドヴァキリ（高知大海洋コア国際研究所）▽11月20日〓「日韓の歴史から考える東アジアの平和」金英丸（ソウル市民族問題研究所対外協力室長）▽12月18日〓「イギリスと日本と私」向井真樹子（県大准教授）